

株式会社ヤマモトがその事務及び事業に関し温室効果ガスの

排出削減を実行するための計画・目標

1. 対象業務

本計画の対象となる事務及び業務は、原則として株式会社ヤマモトが行う全ての事務及び業務を対象とする

2. 計画期間

本計画は、平成25年9月から平成27年8月末までを対象の期間としその実施状況を踏まえ、見直しを行うものとする

3. 公共交通機関の利用の促進及び自社車両での運搬時の注意

業務での移動では可能な限り公共交通機関の利用を促進する

廃棄物の運搬など車両を利用する場合は、急発進・急ブレーキ・急ハンドルなど急の付く動作をしない、また無駄なアイドリングを避け省燃費に努める
今後の車両購入にあたっては、ハイブリット車やアイドリングストップ車などへの切り替えを順次進めていく

4. エネルギー効率の高い機械等への切り替えの促進

事務所・作業場等に若干の違いはあるが、照明をLEDにするなどエネルギー効率の良い機器への更新を進めていく
エアコンや焼却炉のサイクロンなど消費電力が大きいものの更新時には消費電力が小さい物から選択する

5. 太陽光発電施設の導入

静岡県富士宮市北山に太陽光発電施設を導入する計画を進めており
自社で消費する電力の50%以上を目標とし
今後発電効率の良いパネルの選定や、予定設置面積の拡大など
詳細を検討し平成27年3月までに供用開始を計画している

6. 用紙類の削減

コピー用紙やトイレットペーパーの購入に際し再生紙の使用を進めていく
不要な印刷を減らし用紙の削減に努めていく

7. 物品の調達

事務用品（ボールペン、修正テープ、カッター、液体のり等）・洗剤等は詰め替えが可能なものを使用する

レジ袋をはじめ、物品購入時には不要梱包を断り簡略に包装された商品の購入を促進する

8. 冷暖房の設定温度

事務所内の冷暖房の設定温度は冷房28度・暖房20度に設定し節電を図る
また、山宮焼却炉休憩所の冷房設定温度は、熱中症予防の必要性を考慮し20度以上で設定する

9. 夏季及び冬季における事務事業にあたっての温室効果ガス抑制

夏季における事務所及び営業では軽装（クルービズ）を励行し、
冬季における事務所及び営業では冬でも快適に過ごせる服装（ウォームビズ）を励行する

株式会社 ヤマモト

代表取締役 山本 文洋